

7/18(土) まいど! 倫理号です。いつもいつも台詞は出雲の神様を登けてくいる
今度は父がな... 思いきや有難い事です。たは被害を受けました。

今週の倫理 934号 心よお見舞い 中山 2015.7.18 ~ 7.24

今週の倫理の小さなことサットする... さい大率です。
幸せ運ぶアト-鳥

七月のテーマ

活路はココ



え・古屋智子

小さなことから 拓ける道

活 路はどこにあるのかという
問いについて、倫理研究所

の二代目理事長・丸山竹秋は、次
のように述べています。

活路は実は足もとにあるのだ。

誰でも見つけやすい場所に光って

いるのだ。〔繁栄の法則〕

迷いを解決する道は、どこか遠
くに拓けているのではない、活路
は常に足もとにあると心得、日々、
小さなことから変えていくトレー
ニングをしていきたいものです。

*

始まりはどんなことでも小さい
ものです。その小さなことを大切
にしていくと、よく気づく人にな
っていきます。小さなことに感動
し、小さなことを喜べる人は、と
ても幸せな人です。

小さな実践を繰り返し続けてい
くと、必ず自信につながっていき
ます。そして、信用される人、信
頼される会社になっていきます。

ゴツゴツという言葉は、漢文の
「兀兀(こつこつ)」という語から
きているといわれています。「兀」
という字にはもともと「動かない」

という意味があり、それを重ねて

「地道に働くさま、たゆまず努め

励むさま」を表わします。ゴツコ

ツと地道に積み重ねることが、大

きな変化の原動力になっていくこ

とを体得しましょう。

「小さな力が、やがて大きな力に
なる」という意味では、「箸(はし)
よく盤水(ばんすい)を回す」と
いう諺(ことわざ)があります。

たらい一杯に張った水の真ん中
を、細い一本の箸で根気よく回し
続けると、周りの水が回り始め、
最後には、たらいの水全部が回り
始めるとい意味です。

つまり、たとえ小さな力でも、
繰り返しやり続けていくと、必ず
大きなものを動かす力が出てくる
ということなのです。

*

では、その「小さなこと」とは、
どのようなことでしょうか。

まず、一日のスタートである朝
目が覚めたら、サツと起き上がる
ことです。一日のスタートが爽や
かであれば、仕事に追われる生活
から、仕事を追う生活に変わって

いきます。精神的にも時間的にも
ゆとりができ、物事が順調に進ん
でいきます。自然のリズムに合っ
た生活は、自分ではどうすること
もできない癖を取り除いてくれる
でしょう。

次に挨拶です。朝起きた時、食
事の時、外出する時、人に会う時、
別れる時、帰ってきた時、夜休む
時...と、実践の機会は常に身近に
あります。明るく大きな声で、心
を込めて先手の挨拶を行ない、経
営者から挨拶のお手本を示してい
きましょう。

こうしたことを習慣化すると、
積極的な人生を送ることにつなが
り、人間関係もより良くなってい
きます。

さらに心がけたいのは、気づい
たらすぐすることです。「気がつ
く」ということは、人間の力で考
えたものではなく、自然が人間に
気づかせてくれる叡知なのです。
気づいた時、サツと行動に移す
こと。それが成功の条件であり、
そのチャンスはいつも目の前にあ
るといふことなのです。